

とうべつ学園 学校だより

# 優しく強く

令和7年度 第11号 2026. 1. 30(金)

学園HP



- 高い志と確かな学力をはぐくむ (知)
- 思いやりの心と豊かな人間性をはぐくむ (徳)
- たくましい身体と心をはぐくむ (体)



## 1月のことば「躍動」

- 学校スタートとともに、寒波襲来。そんな中、スキー学習に努力する児童生徒、そしてスタッフです。
- 代表・保体委員が合同で企画した、基礎期玉入れ。お兄さんお姉さんの運営のもと、歓声が響きました。
- 令和8年は児童生徒が「躍動」して開始しています。午年は、行動や前進を表す縁起のよい干支。



「志と熱量は 昭和のままでもよいのでは～努力の蓄積を」 校長 桂川 淳

中学校の国語教師・坂本金八先生は、目の前の生徒たちにこう語りました。

「努力せず欲望を満たそうとする、そんな人間にならないでください。努力する人間を、心から愛しいと思ってください。苦しむことを、愛してください。」(小山内美江子 作)

9年生は今、自分の決めた道に進むための準備を重ね、それぞれの本番に向かっていきます。校長室では、私立や公立高校受検を控えた生徒が面接練習に取り組みました。また、一人ひとりの願書等も確認しています。さまざまな活動から、熱く、真剣な9年生の思いが伝わってきます。彼らを見て、努力する経験の大切さや、経験すべき苦労もあるのだと実感するところです。

さて、ご家庭での児童生徒は、どんな努力を重ねているでしょうか。冬休み明け集会では、前期課程の児童が「毎日勉強をしていたら、それが習慣になりました」と発表していました。勉強以外でも、習い事、お手伝い、部活動、係活動、委員会活動など、お子さまが今必要な苦労や努力を重ねられているか、改めて見つめていただければと思います。児童生徒の努力や苦労に、身近な大人が耐え切れず、彼らが進む道の先にある石ころをすべて事前に取り去ることは、再考したいものです。(もちろん、学校でも家庭でも、いらぬ苦労は大人が気付き対応しましょう)

今では、テレビドラマの中の金八先生は、持続不可能な時代錯誤の教師と評価される傾向。しかし、その志と熱量は、令和の今も失いたくないと、昭和な私は思います。

## 感謝の気持ち



### ピアノお披露目集会

12月最終日。寄贈いただいたグランドピアノを全校みんなが集まる場面で披露し、5年生、6年生、そして全校で歌声を響かせました。さまざまな方からの、ピアノに込められた応援する気持ちを大事に、日々の教育活動を重ねていきます。

### 1月の終わり～校長室から～

1月下旬からの寒波は、札幌圏の記録的大雪につながり、交通網の混乱は数日続きました。/ふと、北海道の先人たちはどのようにこの寒さや厳しさをしのいできたのだろうと不思議に感じます。/アイヌの方々は、鮭の皮から長靴を、木やつるの皮で衣服を作ったといいます。/「AI、デジタル、SNS…」。そんな時代に取り残されまいと必死で食らいつくのですが、日本の古くからの良さを見つめ直すことも大事と思うこの頃です。/最近、大相撲や大河ドラマを見て、日本の歴史の深さを感じています。紙の新聞を読み、興味のなかった記事に目がとまり小さな充実感を感じることも。/「先人」になりかけの私ですが、「古きよきもの」を残せたらと願う日々です。/学校は新年度準備が着々。新旧ベストミックスで、未来の創り手を育てていきます。変わらずご声援ください。

## スキー学習について（道具等）

2月初旬、全学年のスキー学習が終了です。保護者の皆様には、道具の運搬をはじめ多大なるご支援と応援をいただき、心より感謝申し上げます。おかげさまで、子どもたちは冬の自然の中でかいっぱい活動しています。学校に保管しているスキー道具一式を2月13日（金）までにお持ち帰りくださいますよう、ご協力をお願いいたします。

## 受験はチーム戦！9年生頑張れ！

2月中旬を迎え、9年生の受験がいよいよ本格的にスタートします。

すでに内定等を決めている生徒も含め、学年全体が「チーム」として一丸となり、互いに励まし合いながら高め合う姿が見られます。一人ひとりが自分の進路に向き合い、勇気を交換し合う今の雰囲気は、まさに最高学年としての絆の姿です。

受験当日、これまでの努力を最大限に発揮できるよう、学校全体で応援しています。ご家庭におかれましても、健康管理や交通安全に十分留意し、万全のコンディションで当日を迎えられるよう、温かな見守りをお願いいたします。

頑張れ、9年生！

## コミュニティスクール熟議

先日、本校にてコミュニティ・スクール（学校運営協議会）の「熟議」を行いました。今回は、北海道大学の平田准教授をお招きし、「多文化共生」をテーマにご助言をいただきました。

熟議の中では、国籍や文化、世代を超えて、誰もが自分らしく輝ける学校・地域づくりについて活発な意見交換がなされました。平田准教授からは、「無理のない範囲で『できる配慮をすること』を積み重ねることが、持続可能な多文化共生の鍵となります。」など、専門的な知見から多くの示唆をいただきました。

「地域とともにある学校」として、多様な価値観を尊重し、子どもたちが広い視野を持って成長できるよう、今回の学びを今後の教育活動に活かしてまいります。



# 2月行事予定

日	曜	行 事	給食	部活
1	日			
2	月	(7・8年・後期ほなみ) 参観日 (5年) スキー学習 (8年) 学年レク	○	○
3	火	児童生徒委員会⑥ 選挙管理委員会 (4年) スキー学習 HG前期	○	○
4	水	(7・8年) 学力テスト (3年) スキー学習	○	×
5	木	(2年・ほなみ) スキー学習 HG後期	○	○
6	金	(全学年) 5時間授業 スキー学習予備日	○	×
7	土			
8	日			
9	月	(7・8年) 諸活動停止① スキー学習予備日	○	×
10	火	(7・8年) 諸活動停止② (9年) 公立推薦入試 (7～9年) 5時間授業	○	×
11	水	建国記念の日		
12	木	(7・8年) 学年末テスト① (9年) 私立A入試下見	△ (7・8年無)	×
13	金	(7・8年) 学年末テスト② (5年) 参観日 (9年) 私立A入試①	△ (9年無)	○
14	土	(9年) 私立A入試②		
15	日			
16	月	(9年) 私立B入試下見	○	○
17	火	(1・2年) 参観日 (2年) 学年レク (9年) 私立B入試① HG前期後期	○	○
18	水	(9年) 私立B入試② (6年) 亜麻講座	○	○
19	木	(3・4年) 参観日 (3年) 学年レク HG後期	○	○
20	金	(6年) 参観日	○	○
21	土			
22	日			
23	月	天皇誕生日		
24	火	HG前期後期	○	○
25	水	2学期児童生徒総会	○	○
26	木		○	○
27	金		○	○
28	土			